

## 「仕事のやりがい」 浜松湖北高生取材

浜松市内の企業で

浜松湖北高校（浜松市北区）の商業科の三年生が二十一日、市内五カ所の事業所を訪れ、仕事のやりがいを取材した。後日、取材の内容をブログで報告する。

北区細江町の機械製造「榎本工業」には生徒四人が訪問。金属加工や組み立



機械製造の仕事を学ぶ生徒たち＝  
浜松市北区細江町の榎本工業で

て、塗装などの工程を、実際に工場内を巡りながら学んだ。同社総務課の板津慎一郎課長は「機械化が進み、世の中の製造業で手作業の仕事をしているところは少ない。機械製造という仕事は、製造業の縁の下で力持ちです」と説明していた。

見学を終えた猪股華夢さん（も）は「想像していたより人が少なく、ここでも機械化が進んでいるんだなって実感しました」と話した。

地元企業の活動に親しん

でもらおうと、LPガス販売「エネジン」（中区）の協力で毎年続けている取り組み。同社のブログサイト「エネフィブログ」で今夏に記事を公開する。

（小佐野慧太）